



虹の架け橋

平成31年4月12日
印西市立西の原小学校
校長室便り No. 23

昨年度からの続きです

ご入学おめでとうございます！

4月10日（木）、冷たい雨こそ降りましたが、満開の桜、色とりどりの花々の光彩を浴び、印西市教育委員会吉岡トヨ様を始めたくさんのご来賓の方々にご臨席を賜り、平成31年度第26回入学式を挙りました。

1年生は、担任の先生に呼名されると、元気よく返事をして背筋を伸ばして立ち上がりました。ちょっぴり緊張しながらも、一生懸命に話を聞く姿、校長式辞の最後の「がんばってください」という呼びかけへの「はい！」という元気な返事などから、新しい西の原っ子との出会いに心が弾み、とても嬉しく思いました。

「歓迎の言葉」では、2～6年生が、学校生活の楽しさを伝える呼びかけを行いました。2～6年生の呼びかけに、新1年生はしっかりと目と耳を傾けていました。これからの学校生活に期待が大きく膨らんだことでしょう。

西の原小学校全児童は、1年生101名を加え513名がここにそろいました。昨年度4月から73名増え、学級数も16学級から20学級に増えました。一層活気があふれる学校になることでしょう。昨年度、課題が見られたことについては改善し、成果があったことについてはさらにバージョンアップしながら、教職員総勢35名「チーム西の原」として精一杯教育活動に取り組んでいきます。子どもたちにとって、これからの学校生活が楽しく充実した日々になるよう教職員一同力を合わせて頑張ります。保護者の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。





花いっぱいの学校に！

校長式辞より

校長の式辞では、1年生の皆さんに咲かせて欲しい花を3つ話しました。それはもちろん、2～6年生の皆さんにも1年生のお手本となって咲かせて欲しい花です。

「あいさつ」の赤い花。挨拶は心と心を結ぶ大切な架け橋です。挨拶をすると、自分にパワーがわくだけでなく、相手からもパワーがもらえます。挨拶でいっぱいの学校にしていきましょう。

「よく聞く」黄色い花。学校は勉強するところです。しっかり話を聞いていると国語や算数だけでなく、運動もできるようになるし心も成長します。話を聞ける子になりましょう。

「やさしい心」の白い花。友達と喧嘩しても互いに許し合って仲直りをしたり、困っている人を助けたりすることができる心をもって、学校をもっともっと楽しい所にしていしましょう。

西の原小学校が「あいさつの花」「よく聞く花」「やさしい心の花」でいっぱいになるように、保護者の皆様、地域の皆様もご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



あいさつの花

よくきく花

やさしい心の花

